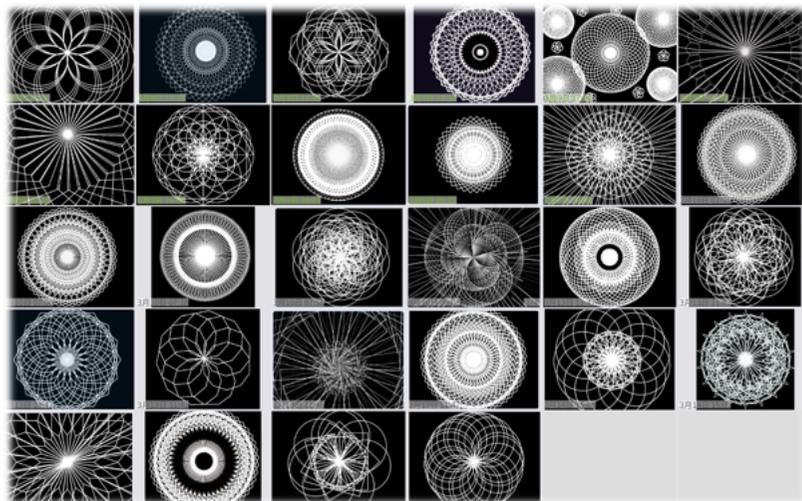


幾何学模様の花火をつくろう！

坂本成斗（松山市立新玉小学校）



学年：小学校第4学年

教科：図画工作科

授業の概要：RISOが開発したscratchの拡張機能を用いて、幾何学模様を作成した。単元の導入で様々な幾何学模様を鑑賞したのち、多くの児童が自分で描いて花火見たいにしてみたいという思いをもっていたので、単元の目標に設定し学習を進めた。拡張機能は色、形、明るさ等様々に変更することができるのだが、今回は背景は黒、色は白という条件に絞って活動を行った。条件を絞る中で、一人一人がより強くこだわりをもちながら作ることができた。

作成した幾何学模様を印刷し、油性マジックを使い、点描して着色した。最後に全員の作品を掲示し鑑賞活動を行った。

